

ECO Opera!

「生物多様性とミツバチ」



受

粉を行うミツバチの存在は、生物多様性や環境問題の観点から、非常に重要な問題と認識されつつあります。最近では都市でミツバチを飼う動きもあり、都市における生物多様性の保全に一役買う動きも出てきています。さらにこの事例は、環境・経済・社会の統合という意味でESDとして捉えることもできるでしょう。そこで、実際に都心の一等地である銀座でミツバチを飼っている活動家・田中淳夫氏をお招きし、お話をうかがいます。

田

田中淳夫氏は(株)紙パルプ会館常務取締役と(株)フェニックスプラザ代表取締役を兼務するかわら、2006年、養蜂家の藤原誠太氏との出会いがきっかけで、紙パルプ会館の屋上で養蜂をスタート。高安和夫氏と共同で「銀座ミツバチプロジェクト」を立ち上げました。2007年に特定非営利法人の認証を受け、NPO法人銀座ミツバチプロジェクト副理事長に就任。同年「あしたのまち・くらしづくり会議」奨励賞受賞。2010年には、農業生産法人・(株)銀座ミツバチを設立し、代表取締役社長に就任されました。編著に『銀座・ひとと花とミツバチと』『銀座ミツバチ物語り——美味しい景観づくりのススメ』があります。

日時：2011年10月11日(火) 18:20~20:30

場所：立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館 3F 多目的ホール

**講師：田中淳夫氏(銀座ミツバチプロジェクト副理事長
農業生産法人(株)銀座ミツバチ社長)**

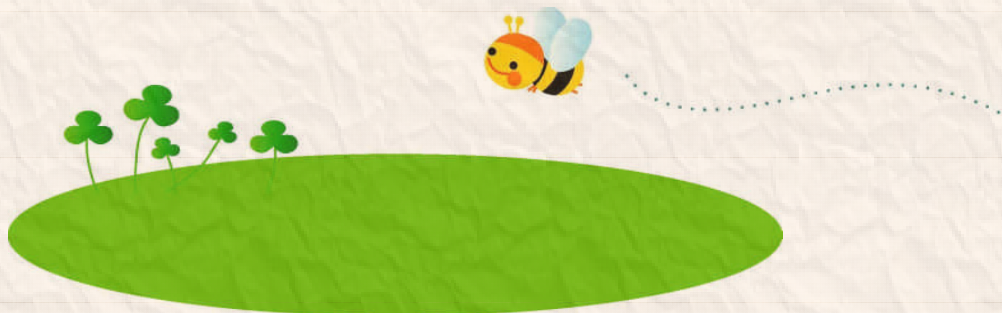
◆申込みと問合せ：立教大学 ESD 研究センター

(<http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ESD/index2.html>)

※センターHPの申込フォームまたはメールかFAXで下記までお申込みください。

〒171-8501 豊島区西池袋 3-34-1 tel&fax.03-3985-2686/esdrc@grp.rikkyo.ne.jp

◆交通アクセス <http://www.rikkyo.ac.jp/access>



[主催：立教大学 / 共催：立教大学 ESD 研究センター]